

各位

マネックスグループ株式会社  
代表執行役社長 CEO 松本 大  
(コード番号 8698 東証プライム)

## 執行体制変更に関するお知らせ

マネックスグループ株式会社（以下、当社）は、経営体制の一層の強化を図るため、2023年6月開催予定の第19回定時株主総会終了後、松本大が代表執行役会長となり、清明祐子が新たに代表執行役社長 CEO（最高経営責任者）に就任する方針について、本日当社取締役会にて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせします。松本大は引き続き取締役会議長（Executive Chairman）を務める予定です。なお、本件は、今後当社取締役会により付議が決議される取締役会選任議案が第19回定時株主総会で承認される前提の下、株主総会終了後の臨時取締役会での決議において承認される予定です。

### 記

#### 1. 今回の経営体制の強化の背景について

当社グループは、創業者である松本のリーダーシップと明確なビジョンのもと、順調に事業を拡大してきました。そのような中、創業から23年が経過し、社内外の環境変化に適応し、当社グループの持続的かつ長期的な成長を実現するため、今回の経営体制強化の方針を決定いたしました。松本大は引き続き代表執行役会長の立場でグループ全体を束ねつつ、清明祐子を代表執行役社長 CEO（最高経営責任者）に任命することで、より強固な経営の執行とガバナンス体制の構築ができると考えております。

また、祖業のマネックス証券株式会社（以下、マネックス証券）においては、松本は2023年1月4日付で会長を退任し、以後はファウンダーとして活動することとします。松本は既にマネックス証券における執行権限は有していないことから、マネックス証券における執行体制の変更はありません。今後、松本は、当社代表執行役会長としての職務執行に加えて、カタリスト投資顧問株式会社の取締役会長として上場企業のエンゲージメントに力を入れ、投資行動を通じて企業の変革を促すことで、日本の資本市場の活性化と日本社会の生産性向上を追求・実現すること、ひいては全投資家の投資リターンの向上に繋げることに一層注力してまいります。

松本大と清明祐子による盤石な経営体制のもと、役員・社員が自主性を持ちながら企業理念の実現に向けて一丸となり、長期的にマネックスグループの企業価値を高めてまいります。

#### 2. 役員の変動について

マネックスグループ株式会社  
オフィサー、執行役の変動

2023年6月下旬（予定）

(新)	(氏名)	(旧)
代表執行役会長	松本 大	代表執行役社長 CEO
代表執行役社長CEO	清明 祐子（※1）	代表執行役 Co-CEO 兼 CFO

CEO：チーフ・エグゼクティブ・オフィサー (Chief Executive Officer)

Co-CEO：Co-チーフ・エグゼクティブ・オフィサー (Co-Chief Executive Officer)

CFO：チーフ・フィナンシャル・オフィサー (Chief Financial Officer)

(※1) マネックス証券株式会社代表取締役社長を継続します。

以 上

(報道関係者様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 コーポレートコミュニケーション室 加藤 電話 03-4323-8698

(株主・投資家様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 経営管理部 IR 担当 仲野、小森 電話 03-4323-8698